

令和4年度

全国学力・学習状況調査結果の概要について

山梨県教育委員会

1 調査の概要

○実施日 令和4年4月19日（火）

○目的

- ・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ・学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ・上記のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

○調査内容

①教科に関する調査（国語、算数・数学、理科）

- ・出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、以下のとおりとする。

ア) 身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等

イ) 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

調査問題では、上記ア)とイ)を一体的に問うこととする。

②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

- ・児童生徒に対する調査及び学校に対する調査

○対象 小学校第6学年、中学校第3学年の全児童生徒

○県内(公立学校)の実施状況

	公立小学校	特別支援学校 小学部	公立中学校	特別支援学校 中学部	合計
学校数 (分校含む)	163校	[1校]	83校	[3校]	246校
児童生徒数	5,867人		5,917人		11,784人

2 結果の概要

(1) 教科に関する調査

①令和4年度教科別調査結果（平均正答率及び平均正答数）

全体的に見て、全国平均正答率との差が±2ポイント以内であり、全国平均と概ね同等の結果である。

〈小学校〉

国語、算数、理科において、全国平均正答率を下回ったが、国語、算数においてはその差が前回調査より縮まった。

〈中学校〉

国語と理科において、全国平均正答率を上回る結果を維持しており、数学においては、全国平均正答率をわずかに下回った。

令和4年度 本県の調査結果（公立）

	小学校調査			中学校調査		
	国語	算数	理科	国語	数学	理科
平均正答数（本県）問	8.9/14	9.9/16	10.5/17	9.8/14	7.1/14	10.5/21
平均正答数（全国）問	9.2/14	10.1/16	10.8/17	9.7/14	7.2/14	10.4/21
平均正答率（本県）%	64	62	62	70	51	50
平均正答率（全国）%	65.6	63.2	63.3	69.0	51.4	49.3
全国平均正答率との差	-1.6	-1.2	-1.3	1.0	-0.4	0.7

令和3年度 本県の調査結果（公立）

※理科の前回調査は、平成30年度

	小学校調査			中学校調査		
	令和3年度		平成30年度	令和3年度		平成30年度
	国語	算数	理科	国語	数学	理科
平均正答数（本県）問	8.8/14	10.8/16	9.6/16	9.2/14	9.1/16	18.2/27
平均正答数（全国）問	9.1/14	11.2/16	9.6/16	9.0/14	9.1/16	17.9/27
平均正答率（本県）%	63	68	60	66	57	67
平均正答率（全国）%	64.7	70.2	60.3	64.6	57.2	66.1
全国平均正答率との差	-1.7	-2.2	-0.3	1.4	-0.2	0.9

※県平均正答率については、平成29年度から整数値で公表（全国共通）しているため、実際の差との数値が異なる場合がある。

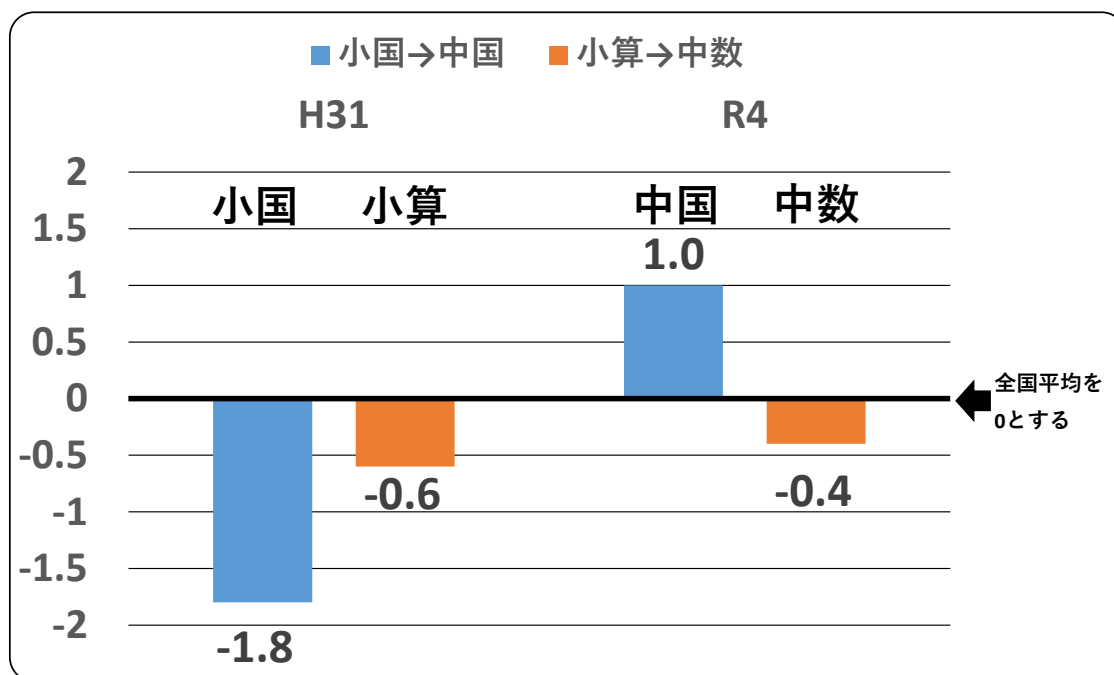
※後日実施した学校のデータは、全体の集計からは除外されている。（全国共通）

※国立教育政策研究所の令和4年度全国学力・学習状況調査報告書には、「全ての都道府県（公立校）が全国平均正答率の±10%の範囲内であり、大きな差は見られない。」と表記されている。

②同一学年生徒の小学校6年時の平均正答率との差

国語、数学ともに、小学校から中学校に向けて伸びが見られる。

小学校6年時と中学校3年時の全国平均正答率との差



(2) 質問紙調査

①児童生徒質問紙調査

質問紙調査においては、これまで肯定的な回答が多かった、学習への興味関心・規範意識・自己有用感に関する項目について、全国平均と比べて引き続き高い傾向にある。

- ・児童生徒共通して、学習に対する興味関心が、全国平均を上回っている。
 - 小 +2.2 ポイント(山梨 84.8% 全国 82.6%) <R3 山梨 85.7% 全国 83.3%>
 - 中 +2.7 ポイント(山梨 78.0% 全国 75.3%) <R3 山梨 78.3% 全国 76.7%>
- ・児童生徒共通して、「人が困っている時には進んで助ける」「人の役に立つ人間になりたい」等の規範意識の項目で、全国平均を上回っている。
 - 小 +1.4 ポイント(山梨 95.0% 全国 93.6%) <R3 山梨 95.5% 全国 93.7%>
 - 中 +1.7 ポイント(山梨 95.0% 全国 93.3%) <R3 山梨 95.1% 全国 93.1%>
- ・児童生徒共通して、「自分にはよいところがある」「将来の目標を持っている」等の自己有用感などの項目で、全国平均を上回っている。
 - 小 +2.6 ポイント(山梨 84.7% 全国 82.1%) <R3 山梨 81.8% 全国 78.6%>
 - 中 +3.6 ポイント(山梨 81.1% 全国 77.5%) <R3 山梨 76.8% 全国 72.4%>

- ・児童生徒共通して、生活習慣・学習習慣に関する項目についても、全国平均を上回っている。
 - 小 +1.3 ポイント(山梨 71.8% 全国 70.5%) <R3 山梨 88.8% 全国 85.1%>
 - 中 +1.9 ポイント(山梨 74.7% 全国 72.8%) <R3 山梨 84.9% 全国 82.2%>
- ・児童生徒共通して、学習時の ICT の活用に関する項目については、昨年度、全国平均を 10 ポイント程度下回っていた結果から 2 ポイント程度の差となり、改善が見られた。しかし、具体的な活用場面では全国を下回っており、ICT 活用促進に今後も継続して取り組み改善していく必要がある。
 - 小 -2.6 ポイント(山梨 44.8% 全国 47.4%) <R3 山梨 48.9% 全国 57.0%>
 - 中 -1.6 ポイント(山梨 40.8% 全国 42.4%) <R3 山梨 41.3% 全国 51.9%>

②学校質問紙調査

- ・小学校中学校共通して、授業改善に関する項目で、全国平均を上回っている。
 - 小 +0.5 ポイント(山梨 87.8% 全国 87.3%) <R3 山梨 90.0% 全国 84.7%>
 - 中 +0.5 ポイント(山梨 87.7% 全国 87.2%) <R3 山梨 85.5% 全国 81.3%>
- ・小学校中学校共通して、生徒指導に関する項目で、全国平均を上回っている。
 - 小 +0.8 ポイント(山梨 92.5% 全国 91.7%) <R3 山梨 95.9% 全国 92.8%>
 - 中 +1.9 ポイント(山梨 98.5% 全国 96.6%) <R3 山梨 97.9% 全国 96.8%>
- ・小学校中学校共通して、教職員の資質能力の向上に関する項目で、全国平均を上回っている。
 - 小 +4.4 ポイント(山梨 90.2% 全国 85.8%) <R3 山梨 94.5% 全国 90.3%>
 - 中 +8.9 ポイント(山梨 90.3% 全国 81.4%) <R3 山梨 94.9% 全国 87.9%>
- ・小学校中学校共通して、家庭・地域との連携に関する項目では全国を下回っており、特にコミュニティ・スクールの仕組みを生かした取組に関しては、今後も継続して取り組む必要がある。
 - 小 -1.1 ポイント(山梨 73.1% 全国 74.2%) <R3 山梨 72.7% 全国 74.7%>
 - 中 -11.0 ポイント(山梨 63.9% 全国 74.9%) <R3 山梨 79.7% 全国 81.4%>

3 令和4年度の取組

1 学力向上総合対策事業の推進

- 学力向上推進事業（学力向上対策会議、学力向上フォーラム、学力向上キャラバン）
- 山梨県学力把握調査事業（中2国数英）
- 学力向上支援スタッフ配置事業、スクール・サポート・スタッフ配置事業
- 少人数教育推進事業
- 英語教育改善プラン推進事業
- 深い学びの実現に向けた ICT 活用推進事業
- 情報社会に生きる読解力・記述力育成事業
- 教科担任制推進事業費
- 少人数教育効果検証事業
- 先進的教育活動モデル事業費補助金
- 家庭学習習慣化促進事業
- 外国人児童生徒等支援事業
- 若手教員グローアップ事業

2 やまなしスタンダードの推進

- ・「やまなしスタンダード～授業づくりの7つの視点～」のもと、県全体での授業づくりの取組の推進

3 地域の実態に応じた取組の実施

- ・地域学力向上推進幹を中心とした、各地域の特色や課題に焦点を当てた学力向上対策の推進

4 県教委による採点および採点講習会の実施

- ・小中学校の答案を総合教育センター指導主事（小・中・高）が採点し、課題の見られた問題を基に、授業改善に向けた資料を作成し配付
- ・自校採点の方法等についての講習会を小中ともに実施（各校の課題把握のための自校採点を促し、課題克服に向けた早期の授業改善につなぐ）

5 各種説明会を通じた早期の授業改善の推進

- ・授業改善のための組織的な対応を促すため、学力調査を踏まえた授業改善のための説明会を開催（小：6月28日、中：6月30日）
- ・誤答から考えられる課題と、課題克服に向けた授業改善のポイントをまとめた冊子の配付、早期の授業改善を促進

4 結果を踏まえた今後の取組

○「学力向上フォーラム2022」の開催

- ・全国学力・学習状況調査より明らかになった課題、学校での学習と学力向上対策等についての指導主事による説明
- ・大学の教授を講師に招聘して、「主体的・対話的で深い学び」を通じた学力向上の在り方についての講演会の開催
- ・深い学びの実現に向けた ICT の有効活用に関する講演、トークセッションの実施

○学力調査の分析結果を反映させた研修会の実施

- ・学力調査の結果を踏まえた授業改善の方向性（効果的な ICT 活用の在り方等）について学習する研修会の開催（小：8月30日、中：8月25日）
- ・各種研修会や学校要請訪問の中で、分析結果をもとにした授業改善の取組を説明

○指導主事による学校訪問

- ・市町村、学校毎の状況を把握し、指導改善の取組の周知・徹底

○ICTを活用した指導の充実に向けた組織的な取組

- ・深い学びの実現に向けた ICT 活用推進事業の成果を県内に発信
- ・効果的な ICT 活用の在り方について学習する研修会の開催
- ・全国学力・学習状況調査の ICT に関わる問題についての説明
- ・授業における ICT 活用のアイデア例を作成・配付
- ・教育課程研究会の成果物の周知
- ・個人用端末を用いた家庭学習につなげられる学習教材の作成・配信

○「結果と授業改善のポイント」の冊子の作成・配付

- ・授業改善に向けた取組を推進するため、全国学力・学習状況調査、山梨県学力把握調査、山梨県教育課程実施状況調査を踏まえた授業改善の冊子を小学校4教科(国・算・社・理)、中学校5教科(国、数、英、社、理)で作成し、各校に配付

○学級経営の充実に向けた取組を引き続き県全体で推進

- ・児童生徒が所属感、自己有用感を持つことができるよう、集団としての意見をまとめたり、個人として問題解決に向けた目標や方法・内容等を決定したりする活動を引き続き県全体で推進

○学校運営協議会設置推進事業の促進

- ・やまなしコミュニティ・スクール連絡協議会（仮称）の開催
- ・要請訪問時に行う指導主事による CS の円滑な設置の支援

○「ピックアップ問題」の作成と配信

- ・全国学力・学習状況調査の結果を受け、課題が見られた問題をピックアップ問題としてまとめ、ホームページ上で配信

1. 各教科の概要

以下の3つの視点から分析を行った。

- 正 正答率が高いまたは低い主な設問
- 差 全国の正答率と差が見られる主な設問
- 経 経年比較で成果や課題が見られる主な設問

小学校

教科	よくできている設問 (○) 課題がある設問 (△)	正答率 (%)		調査結果のポイント
		山梨県	全国	
国語	○ 正 【話し合いの様子の一部】で、中村さんが前田さんに質問し、知りたかったことの説明として適切なものを選択する。〔1〕三	83.9%	84.7%	必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉えることができている。
	△ 正 差 【伝え合いの一部】を基に、【文章2】のよさを書く。〔3〕二	34.6%	37.7%	文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けることに課題がある。
算数	○ 正 1050×4を計算する。〔1〕1	91.5%	92.4%	被乗数に空位のある整数の乗法の計算をすることができている。
	△ 正 果汁が含まれている飲み物の量を半分にしたときの、果汁の割合について正しいものを選ぶ。〔2〕3	20.5%	21.4%	数量が変わっても割合は変わらないことへの理解に課題がある。
理科	○ 正 見いだされた問題を基に、観察の記録が誰のものであるかを選ぶ。〔1〕1	92.6%	92.9%	問題を解決するために必要な観察の視点を基に、問題を解決するまでの道筋を構想し、自分の考えをもつことができている。
	△ 差 経 一定量の液体の体積を適切にはかり取る器具の名称を書く。〔2〕1	57.5%	67.8%	実験器具の理解に課題がある。

中学校

教科	よくできている設問 (○) 課題がある設問 (△)	正答率 (%)		調査結果のポイント
		山梨県	全国	
国語	○ 正差 意見文の下書きの一部について、文末の表現を直す意図として適切なものを選択する。 〔2〕一	84.3%	82.3%	助動詞の働きについて理解し、目的に応じて使うことができている。
	△ 正経 農林水産省のウェブページにある資料の一部から必要な情報を引用し、意見文の下書きにスマート農業の効果を書き加える。 〔2〕三	48.8%	46.5%	根拠を明確にするための適切な引用の仕方や出典の示し方についての理解に課題がある。
数学	○ 正 容器のふたを投げたときに下向きになる確率を選ぶ。 〔5〕	84.4%	83.3%	「データの活用」の領域において、多数回の試行によって得られる確率の意味の理解ができている。
	△ 正 ∠ABE と ∠CBF の和が 30° になる理由を示し、∠EBF の大きさがいつでも 60° になることの説明を完成する。 〔9〕2	10.5%	12.5%	筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明することに課題がある。
理科	○ 正差 ダイオウグソクムシとダンゴムシのあしの様子が異なることについて、生活場所や移動の仕方と関連付け、その理由を説明する。 〔4〕1	77.1%	74.5%	観察結果と調べた内容を、生活場所や移動の仕方と関連付けて、体のつくりと働きを分析して解釈することができる。
	△ 正 上空の気象現象を地上の観測データを用いて推論した考察の妥当性について判断する。 〔2〕3	28.9%	28.5%	考察の根拠としてその観測データを用いることが妥当かどうか検討して改善することに課題がある。

2. 生活習慣や学習環境等に関する調査の本県の結果

【質問内容の番号は各質問紙の設問番号を表す】

(1) 児童生徒質問紙

※肯定的な回答の割合が高い内容

＜上 段：本県回答率 下 段：全国平均との差＞

＜数値は肯定的な回答をした児童生徒の割合を表す＞

質問項目	小学校	中学校
①学習に関する興味関心：国語・算数（数学）・理科の12項目の平均	84.8% +2.2	78.0% +2.7
①-1 国語への関心：4項目の平均	84.2% +2.1	83.7% +2.2
49 国語の勉強は好きですか	62.4% +3.2	63.4% +1.5
50 国語の勉強は大切だと思いますか	94.3% +1.0	94.6% +1.4
51 国語の授業の内容はよく分かりますか	86.5% +2.5	84.7% +3.5
52 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ と思いますか	93.6% +1.8	92.0% +2.3
①-2 算数（数学）への関心：4項目の平均	84.6% +1.8	74.1% -0.3
53 算数（数学）の勉強は好きですか	64.7% +2.2	55.8% -2.3
54 算数（数学）の勉強は大切だと思いますか	95.4% +1.2	86.8% +0.2
55 算数（数学）の授業の内容はよく分かりますか	83.6% +2.4	77.4% +1.2
56 算数（数学）の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに 役に立つと思いますか	94.7% +1.4	76.4% -0.1
①-3 理科への関心：4項目の平均	85.5% +2.5	76.2% +6.2
61 理科の勉強は好きですか	80.3% +0.6	74.2% +7.8
62 理科の勉強は大切だと思いますか	90.0% +3.5	82.0% +5.2
63 理科の授業の内容はよく分かりますか	89.9% +1.4	81.1% +5.9
65 理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ と思いますか	81.8% +4.6	67.6% +6.1

②規範意識：3項目の平均	95.0% +1.4	95.0% +1.7
12 人が困っているときは、進んで助けていますか	91.6% +2.7	91.8% +3.4
13 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.6% +0.8	97.5% +1.1
15 人の役に立つ人間になりたいと思いますか	95.7% +0.6	95.6% +0.6
③自己有用感：3項目の平均	84.7% +2.6	81.1% +3.6
7 自分には、よいところがあると思いますか	80.3% +1.0	81.1% +2.6
8 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	91.0% +3.9	90.7% +4.1
9 将来の夢や目標を持っていますか	82.7% +2.9	71.4% +4.1
④生活習慣、学習習慣：6項目の平均	71.8% +1.3	74.7% +1.9
1 朝食を毎日食べていますか	95.9% +1.5	93.1% +1.2
2 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	85.1% +3.6	81.8% +1.9
3 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	92.1% +1.7	93.1% +0.9
20 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含む）	73.8% +2.7	63.1% +4.6
21 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）【1時間以上】	60.3% +0.9	69.0% -0.5
22 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）【2時間以上】	23.5% -2.7	47.9% +3.0
⑤その他（90%を超える主な項目）		
10 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか	90.5% +3.3	90.3% +3.7

18 友達と協力するのは楽しいと思いますか	95.1% +1.1	95.3% +1.6
-----------------------	---------------	---------------

※全国平均を下回る主な内容 <上 段：本県回答率 下 段：全国平均との差>
<数値は肯定的な回答をした児童生徒の割合を表す>

質問項目	小学校	中学校
⑥ ICTを利用した学習：6項目の平均	44.8% -2.6	40.8% -1.6
32 5年生までに（1、2年生のときに）受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか【週3回以上】	54.7% -3.5	50.3% -0.6
33 学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか（インターネット検索など）【週3回以上】	39.3% -4.6	34.9% -2.3
34 学校で、学級の友達と意見を交換する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか【週3回以上】	17.4% -5.1	13.4% -4.4
35 学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか【週3回以上】	17.3% -4.4	10.5% -4.5
36 学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	95.3% +0.9	94.2% +1.6
37 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか【30分以上】	44.6% +0.8	41.5% +0.7

(2) 学校質問紙

※肯定的な回答の割合が高い内容

<上 段：本県回答率 下 段：全国平均との差>
<数値は肯定的な回答をした学校の割合を表す>

質問項目	小学校	中学校
①授業改善：5項目の平均	87.8% +0.5	87.7% +0.5
23 調査対象学年の児童（生徒）は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか	89.0% +1.8	85.6% -2.3
26 調査対象学年の児童（生徒）は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	81.0% +0.1	81.9% -4.3

28	調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、授業において、児童の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか	97.6% +0.8	100.0% +2.9
30	調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	85.3% -2.7	89.2% +1.0
31	調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか	85.9% +2.5	81.9% +5.3
②生徒指導：4項目の平均		92.5% +0.8	98.5% +1.9
7	調査対象学年の児童（生徒）は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか	88.9% +1.7	100.0% +4.4
8	調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか	82.9% -1.7	97.5% -1.0
9	調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えましたか	98.8% +2.6	96.4% +2.1
10	調査対象学年の児童（生徒）に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童（生徒）一人一人のよい点や可能性を見つけ評価する（褒めるなど）取組を行いましたか	99.4% +0.7	100.0% +1.9
③資質能力：3項目の平均		90.2% +4.4	90.3% +8.9
19	授業研究や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	98.2% +0.5	98.8% +6.1
20	児童（生徒）自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っていますか	83.4% -0.2	90.3% +11.7
21	個々の教員が自らの専門性を高めるため、校外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加していますか（オンラインでの参加を含む）	89.0% +13.0	81.9% +8.9

※学校質問紙において課題がみられる項目

質問項目	小学校	中学校
①ICT(授業・学習での利用)について：10項目の平均	34.7% -10.2	39.3% -3.3
56 (54) 前年度に、教員が大型提示装置等（プロジェクター、電子黒板等）のICT機器を活用した授業を1クラス当たりどの程度行いましたか【月1回以上】	100.0% +1.7	100.0% +1.7

59 (57) 前年度までに、一人一人に配備されたP C・タブレットなどのI C T機器を、授業でどの程度活用しましたか【週3回以上】	80.3% -4.8	88.0% +6.8
60 (58) 自分で調べる場面（ウェブブラウザによるインターネット検索等）で活用【週3回以上】	43.6% -18.3	50.6% -5.6
61 (59) 自分の考えをまとめ、発表・表現する場面で活用【週3回以上】	24.5% -15.4	36.1% -5.6
62 (60) 教職員とやりとりする場面で活用【週3回以上】	29.4% -16.0	42.1% -2.0
63 (61) 児童（生徒）同士がやりとりする場面で活用【週3回以上】	19.7% -11.6	16.8% -11.0
64 (62) 前年度までに、一人一人に配備されたP C・タブレットなどのI C T機器を使って、学校外の施設（他の学校や社会教育施設、民間企業等）にいる人々とやりとる取組【年1回以上】	38.7% -10.5	31.3% -12.5
65 (63) 教職員と家庭との間で連絡を取り合う場面で活用【どちらかといえば、活用している以上】	36.8% -13.5	48.2% -1.2
66 (64) 家庭で利用できるようにしているか【時々持ち帰り、時々利用以上】	38.7% -28.2	43.3% -18.5
67 (65) 児童（生徒）一人一人に配備されたP C・タブレットなどのI C T機器について【週3回以上】		
① 家庭におけるオンラインを活用した学習に活用	5.5% -6.9	10.8% -3.3
② 児童（生徒）のスタディ・ログを活用した学習状況等の確認に活用	9.2% -3.8	7.2% -2.3
③ 児童（生徒）の特性・学習進度等に応じた指導に活用	18.4% -2.7	14.4% -1.2
④ 不登校児童（生徒）に対する学習活動等の支援に活用	12.3% -10.6	31.3% +6.6
⑤ 特別な支援を要する児童（生徒）に対する学習活動等の支援に活用	28.8% -2.1	30.1% +2.6
②地域連携：5項目の平均	73.1% -1.1	63.9% -11.0
72 (小) 職場見学を行っていますか【いる】	34.4% +4.5	
73 (71) 教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っていますか	81.0% -1.0	74.7% -5.0
74 (72) 保護者や地域の人が学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営などの活動に参加していますか	93.9% -0.7	65.1% -12.4

75 (73) 地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、(74) < (72) >の質問にあるような、保護者や地域の人との協働による活動を行いましたか	61.3% -9.5	38.5% -17.3
76 (74) (74) < (72) >の質問にあるような、保護者や地域の人との協働による取組は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか	95.1% +1.4	77.1% -9.4
参考【児童・生徒質問紙】より	62.2%	58.5%
29 今住んでいる地域の行事に参加していますか	+9.5	+18.5
30 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	54.5% +3.2	48.2% +7.5

(3) 新型コロナウイルス感染症の影響による児童生徒の学習状況・学校の取組に関する質問

【学校質問紙】

<上 段：本県回答率 下 段：全国平均との差>

令和3年度の学校教育活動の実施について		
以下の項目について、前年度にどのように実施していたか。（「コロナ以前と同様に実施」と「一部内容を変更して実施」を合わせた割合）		
①運動会（体育祭）・競技会・球技会	99.4% +1.1	96.4% -0.3
②音楽会・合唱コンクール	21.5% -3.5	66.3% +3.3
③学芸会・文化祭	31.3% -14.9	92.8% +23.0
④遠足	76.7% +9.3	56.6% +9.3
⑤芸術鑑賞会	51.5% +8.8	47.0% +20.9
⑥職場見学	22.1% +3.6	30.1% -6.6
⑦集団宿泊活動（修学旅行を含む）	93.8% +3.4	89.1% +23.6
⑧授業参観・学校公開	95.7% +4.1	80.7% +7.0

(4) ICTの利活用についての質問

【学校質問紙】

<上 段：本県回答率

下 段：全国平均との差>

質問項目	小学校	中学校
ICT(校務の効率化)について		
14 ICTを活用した校務の効率化(事務の軽減)に取り組んでいますか	96.4% +1.4	96.4% +2.1
15 ICTを活用した校務の効率化を通じて		
① 児童の出欠・遅刻に関する事務は軽減しましたか	74.9% +11.4	72.3% +12.4
② 家庭への調査等に関する事務(個人面談等の日程調整や学校評価アンケートなど)は軽減しましたか	49.1% -11.7	60.3% -1.7
③ 学校からのお知らせ(学校通信等)は軽減しましたか	49.7% -0.6	47.0% -5.8
④ 教職員等会議に関する事務は軽減しましたか	66.9% -4.6	65.1% -2.6
⑤ 教職員の書類作成等その他の事務は軽減しましたか	76.1% +2.4	73.5% +4.0
ICT(授業・学習での利用)について		
56 (54) 前年度に、教員が大型提示装置等(プロジェクター、電子黒板等)のICT機器を活用した授業を1クラス当たりどの程度行いましたか【月1回以上】	100.0% +1.7	100.0% +1.7
59 (57) 前年度までに、一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか【週3回以上】	80.3% -4.8	88.0% +6.8
60 (58) 自分で調べる場面(ウェブブラウザによるインターネット検索等)で活用【週3回以上】	43.6% -18.3	50.6% -5.6
61 (59) 自分の考えをまとめ、発表・表現する場面で活用【週3回以上】	24.5% -15.4	36.1% -5.6
62 (60) 教職員とやりとりする場面で活用【週3回以上】	29.4% -16.0	42.1% -2.0
63 (61) 児童(生徒)同士がやりとりする場面で活用【週3回以上】	19.7% -11.6	16.8% -11.0
64 (62) 前年度までに、一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を使って、学校外の施設(他の学校や社会教育施設、民間企業等)にいる人々とやりとりする取組【年1回以上】	38.7% -10.5	31.3% -12.5
65 (63) 教職員と家庭との間で連絡を取り合う場面で活用【どちらかといえば、活用している以上】	36.8% -13.5	48.2% -1.2

66 (64) 家庭で利用できるようにしているか 【時々持ち帰り、時々利用以上】	38.7% -28.2	43.3% -18.5
67 (65) 児童（生徒）一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について【週3回以上】		
① 家庭におけるオンラインを活用した学習に活用	5.5% -6.9	10.8% -3.3
② 児童（生徒）のスタディ・ログを活用した学習状況等の確認に活用	9.2% -3.8	7.2% -2.3
③ 児童（生徒）の特性・学習進度等に応じた指導に活用	18.4% -2.7	14.4% -1.2
④ 不登校児童（生徒）に対する学習活動等の支援に活用	12.3% -10.6	31.3% +6.6
⑤ 特別な支援を要する児童（生徒）に対する学習活動等の支援に活用	28.8% -2.1	30.1% +2.6
参考【児童・生徒質問紙】より		
32 5年生までに（1、2年生のときに）受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか【週3回以上】	54.7% -3.5	50.3% -0.6
33 学校で、授業中に自分で調べる場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか（インターネット検索など）【週3回以上】	39.3% -4.6	34.9% -2.3
34 学校で、学級の友達と意見を交換する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか【週3回以上】	17.4% -5.1	13.4% -4.4
35 学校で、自分の考えをまとめ、発表する場面で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使っていますか【週3回以上】	17.3% -4.4	10.5% -4.5
36 学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	95.3% +0.9	94.2% +1.6
37 普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、スマートフォンやコンピュータなどのICT機器を、勉強のために使っていますか【30分以上】	44.6% +0.8	41.5% +0.7